

ハンズフリー電動さく乳器 Neo E-408 かんたんガイド

パーツが全部そろっているか確認しましょう

パーツ一覧



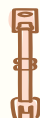
モーター



カバー



USBケーブル
(Type-A to C)



ブラ調節
バックル



調節リング
(4サイズ入り)



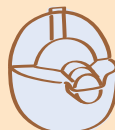
さく乳口



シリンダー



バルブ



ミルク容器



↑
単品購入は
こちらから

約束!



モーターが壊れないように
必ず守ってください



おねがい!



モーター・USB
ケーブルは水洗い
しないでください。



逆さに持ったり、
逆さで使用したり
しないでください。



置くときはやさしく
そっと、まっすぐ
置いてください。



海では使えない
ってこと!?



やさしく置かないと
おむすびみたいに
転がっちゃうよ



モーターに水や母乳がついたら、すぐに乾いた清潔な布で拭き取ってください。

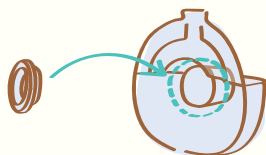
準備をしましょう

組み立て方

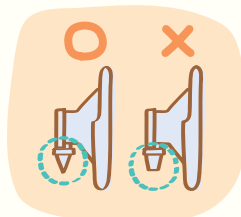
全てのパーツが完全に乾燥した状態で組み立ててください。

濡れたまま組み立てると、水がモーターに浸入して故障するおそれがあります。

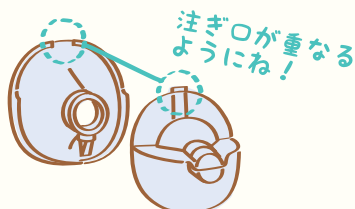
- ① ミルク容器の中にシリンダーを取り付けます。



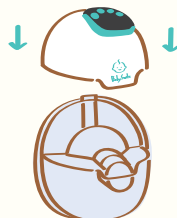
- ② さく乳口にバルブを取り付けます。



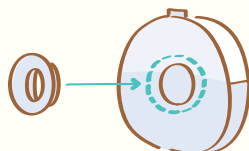
- ③ ミルク容器にさく乳口を取り付けます。手でさく乳口のふちをしっかりと押さえて密着させてください。



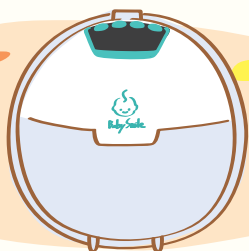
- ④ モーターを取り付けます。カチッと音がするまで押し込んでください。



- ⑤ 必要に応じて、さく乳口に調節リングを取り付けてください。自分に合ったサイズを選んで、しっかりと押し込んでください。



完成!



置くときも
使うときも
この向きでね



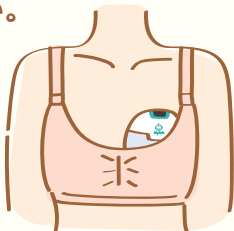
さく乳をしましょう

使い方

使う前に、付属のUSBケーブルで十分に充電してください。(目安: 約2~2.5時間)

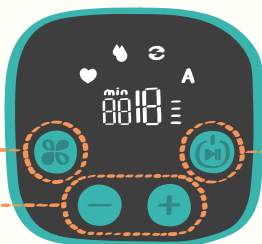
- ① モーターを上にして、乳首がさく乳口の中心に来るように装着します。痛かったらブラを変えるか、ブラ調節バックルでブラのストラップの長さを調節してください。

向き間違えない
ように!



寝ながら
使わないでね

- ② スタート/ストップボタン (▶) を長押しして電源を入れます。モードと強さを選んで、スタート/ストップボタン (▶) を短押ししてさく乳をスタートしてください。



モードを選ぶ

強さを選ぶ

長押し→電源 ON/OFF
短押し→一時停止/再始動

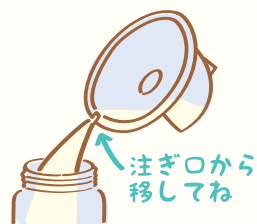
ボタンと表示、モードについて、詳しくは取扱説明書をご確認ください。

- ③ さく乳が終わったら、作動させた状態のまま前かがみになり、さく乳口に残っている母乳を全てミルク容器に入れてください。スタート/ストップボタン (▶) を短押しして、乳房から慎重にさく乳器を外し、スタート/ストップボタン (▶) を長押しして電源を切ってください。



- ④ ミルク容器を傾けないよう慎重に、モーターを真上に引き抜くように取り外します。母乳を哺乳びんや母乳保存パックに移し替えます。

モーター外すの
忘れてる!
こわれちゃうよ!



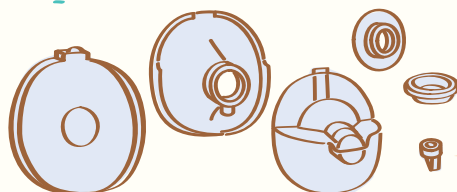
片付けをしましょう

お手入れ

使い終わったら、すぐに全ての部品を分解して、お手入れをしてください。

洗浄・消毒をして、よく乾燥させたら、お子さまの手の届かない清潔な場所に保管してください。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

このパーツを洗ってね！



やわらかいスポンジで
やさしく洗ってね！
ブラシでこすると
傷ついちゃうよ！

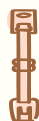


バルブは特に傷つきやすいので、
気をつけて洗ってください。



モーター・USBケーブルは、
水濡れ厳禁です。絶対に
水洗いしないでください。

液体がついたり濡れたりした
場合は、清潔な布で乾拭きして
ください。



ブラ調節バックルは、
汚れが気になったら洗濯ネット
に入れて洗濯し、陰干しして
ください。
漂白剤と乾燥機は使用しないで
ください。

どうし
よ



こんなときは



しお
ます
え

Q 動きません。

A 充電ができていることを確認して、スタート/ストップボタン(▶)を
長押し→短押しの順で操作してください。

上記の手順で操作しても動かない場合は、モーターが故障している可能性
があります。お客様サービスセンターにお問い合わせください。

Q うまくさく乳できない、吸引が弱い。

A 全ての部品に破損や劣化がなく、正しく隙間なく組み立てられていること、
正しい方法で装着できていることを確認してください。バルブに傷や汚れ
がついていないか、綿棒などでやさしく特によくご確認ください。

詳しくは取扱説明書をご確認ください。

解決しない場合はお客様サービスセンターにお問い合わせください。